

イエロー「やつほー、リーダー元気にしてた？ この前は楽しかったね！ 今度はぼくもやってみたいから、また準備しておくよ♡ え、ブルーがどうなったかって？ 心配性だねリーダーは……大丈夫、一晩たったらちゃんと問題なく目を覚ましたよ。ふふふ、ブルー恥ずかしがって入ってきただろ？」

ブルー「は、はい。リーダー……うん、私は大丈夫。変？ そ、そんなに変かな？ まだ、メス奴隷らしくないかな？ あれから、いっぱいイエローやご主人様にござんて早くイエローみたいなちゃんとしたメス奴隷になるよう頑張っているんだけど……」

イエロー「あはは、何驚いているのリーダー、言ったよね？ 負けた方は完全に洗脳されちゃっつって。だから、もうブルーはきちんと問題なく、洗脳されて頭の先からつま先までしっかりメス奴隷になっているの♡」

ブルー「ひゃ、犬耳は敏感だからっ……♡」

イエロー「さあ、メス犬奴隷のブルーちゃん。現実が見えていない元仲間のリーダーに自己紹介しちゃうか♡」

ブルー「うん♡……元正義の味方のヒーローでしたがこの前、組織の皆さんに女の子に改造、メス奴隷として洗脳調教してもらった、メス犬奴隷のブルーです。優しくいじめてくれるとお股びしょびしょに濡らしてイっちゃうだめなペットですが、頑張っご奉仕しますのでご褒美のおちんちんいっぱいメス穴に突っ込んで下さい♡」

ブルー「ど、どうかな？ メス犬らしくおねだりできた？」

イエロー「うん、うん。男の口調はきちんとなくなって、メス奴隷らしい自己紹介でほら、リーダーのおちんちんもしっかり勃起して……次は実施訓練しちゃうか♡」

ブルー「あ、リーダー……ごめん、私こんなになっちゃったけど、大丈夫、今とっても幸せなの。洗脳される前は何であんなに抵抗していたのかわからないぐらいメス奴隷の生活楽しくて、だからリーダーも……こっちに堕ちよう♡?」

イエロー「ブルーったらばくらのおちんちん見つめて発情したメス犬みたいに息を荒くして、自己紹介がきちんとできたご褒美にリーダーのおちんちんにご奉仕してもいいよ♡」

ブルー「わんっ♡ あ、はい♡ それでは、ふぁ♡ 二人のおちんちん♡……すっごく熱い、オスのフェロモン♡ んちゅ、もっと欲しい♡……しこしこ♡ しこしこ♡ ちゅ♡ リーダーの先走り液、せーしの味がちよつとだけしておいしい。はぁ、はぁ♡ くん、くん♡ れろ、んちゅ♡ リーダーのチンポかわいい。私の唾液まみれのおてででしゅっしゅこすられて♡ 気持ちいいですか?」

イエロー「ブルー洗脳されてホントに犬みたいになっちゃってかわい♡」

ブルー「んちゅ♡ ちゅぱ、れろろ、皮をむきながら、亀さんをれる♡ んじゅるる、れろ、れろろッ、れちゅぱッ、んぢゅぱッ、はふ♡ んんッ♡ お口に咥えて、ちゅぱちゅぱッ、リーダーのチンポ♡ おくひのなかれ、大きくなって、んむう♡ 私、メス犬だから♡……ちゅぱちゅぱッ、はふ♡ おちんちん加えるの幸せ……♡」

イエロー「そんなメスの顔されちゃったらばくも我慢できなくなって来るじゃないか……♡」

ブルー 「んあっ♡ 鼻先におちんちん突きつけるの精液の匂い強すぎてくらくらきちゃ
います♡……んちゅぱッ、んむう♡ ん♡ んん♡ はん♡ はふっ、リー
ダー私のメス犬ご奉仕どうです？ 気持ちいいよね♡ 今日私のお尻の穴、
これでいっぱいかき混ぜてあえがせて下さいね、リーダー♡」

イエロー 「リーダー、ブルーのおねだりに反応してお尻もじもじさせて、あー、リーダー
もお尻我慢できなくなってきた？ ふふふ♡ リーダーのお尻の穴、ヒクヒク
してもうおちんちん飲み込むための気管になってるね♡ とってもおいしそう、
んじゅるる、唾液をまぶしながら、舐めちゃうよ♡ んじゅるる、ちゅぱちゅ
ぱッ♡ どう、リーダー、舌が潜りこんできて、ナメクジに犯されてるみたい
で、気持ちいいれしょ、じゅるる、ぢゅるるぱッ♡」

ブルー 「んむう、リーダーのチンポ、また大きくなってきてた♡ んちゅぱちゅぱ、
オスの匂いいいもっといっぱい♡ いっぱい下さいッ……♡」

イエロー 「んちゅぱ♡ ほら、お尻、舌で、れろ、ちゅぱッ♡ いっぱいかき回されて、
メスらしく感じて♡ ちゅぱ、れろ、リーダーのメス穴よだれを垂らして喜ん
でるよ、ぢゅるるるるッ♡♡♡」

ブルー 「リーダー♡ ほらイッれ、気持ちよくなって、んちゅぱちゅぱちゅぱ♡ はふ、
じゅるる、れろ♡ イってっ♡！ 精液バキュームしてあげる、ほら、んちゅ
るる♡ あはチンポ♡ ビクついて♡ あと少しっ、オス汁出そう♡♡！
ぢゅるるッ♡♡♡!!」

イエロー 「リーダーの直腸の中、舌で奥の方まで舐めてあげると前立腺ぶるぶる感じて
るわかるよ♡ もっろ奥まで、れろじゅる、んうう♡ ちゅぱちゅぱしひゃ
うう♡ メスイキするまで、ちゅぱちゅぱ突いたげるッ♡♡♡!」

ブルー 「んむううううッ、うう、ぷつはあ♡……んちゅ♡ はあ♡ はあ♡♡……

いっぱひ射精れましたね♡ リーダー♡ お口にいつぱい♡」

イエロー 「ブルーもすっかりメス奴隷が板についてきたね。んちゅ♡」

ブルー 「あ♡ ん、ん♡ ちゅぱ♡ れろ♡ んはあ♡ リーダーのお尻の味♡……ん♡ もっと、んちゅ……♡」

イエロー 「ちゅぱ♡ んん、はふう♡……せーしの匂いいつぱい♡……んは、ん♡……ちゅぱっ♡」

ブルー 「ふあ……♡」

イエロー 「ん、ふふふ♡」

イエロー 「それじゃあ、リーダー♡」

ブルー 「リーダー♡ 気持ちよくなるう？」

イエロー 「リーダーのアナルにふたなりオチンポ入れさせてよッ♡ ね、いいよね、ね♡

ねッ♡ もう無理矢理犯しちゃうよ。あはッ♡ そのまま、リーダーのお尻に
ぼくの勃起したオチンポの先っぽをぐりりりって、押しつけて……んんッ、
んあはあああ♡♡♡ もう挿入していつてるよ。ん♡ ツ♡ ほら♡

リーダーのアナルほぐれて、簡単にぼくのものを受けいれちゃって、もう少し
で、んふう♡ 奥まで入ったあ♡♪ リーダーの尻穴、ぼくのデカチンポで
も簡単に根元まで飲み込めるようになっちゃったよね♡ チンポの形、覚え
ちゃってるんじゃない？ もうこのままチンポずばずばされて♡ 負けちゃい
なよ♡ ブルーみたいに全部受け入れてメス奴隷になったら幸せだよ♡？」

ブルー 「ああ♡ イエローのふたデカチンポがリーダーのお尻にくっぽりと啜えこまれ
ちゃって、はあ♡ はあ♡♡ わ、私も、私のお尻でもおちんちん♡ リー
ダーのおちんちんねっとり包み込んで気持ちよくしてあげる♡ リーダーが墮

ちるまで精液全部搾り取らせて♡」

イエロー「ほら、出して♡ 入れて♡ 出して♡ んぁ♡ また入れちゃうう。気持ちよかったら、声出してもいいんだよ♡ メス鳴きしていいよ♡ ハッ♡ ハアッ♡ リーダー、自分から積極的に感じて、堕ちて♡ メス堕ち顔見せて♡」

ブルー「メス堕ち気持ちいいよ♡ リーダーもメス墜ちして、私みたいに情けなくおちんちん♡ おねだりする大好きなメス奴隷になる？ 前みたいに仲良くメス穴で感じちゃお、ああ♡♡♡ 勃起チンポでお尻すぼすぼするのイイ♡♡♡♡!!」

イエロー「オチンポをもっと奥まで挿入♡ んん♡♡ んふうう♡ あはああ♡♡♡ リーダーの尻穴♡ みちみちっていつて、ああ♡ ふたなりデカチンポ全部、飲みこんじやったあ♡ ふぁ♡ んっ♡♡ 逆アナル感じちゃう♡？ だまっ
ていても、熱々になっているリーダーの身体で発情しているのばれだよ♡
ぼくとイエローのアナルサンドで正義の味方の心なんてどろっどろに溶かして
あげる♡」

ブルー「あん♡あんッ♡♡ リーダーのチンポ♡ 私のアナルでいっぱい気持ちよく搾り取るの、んんッ♡ メス墜ちさせるのってこんなにすてきなんて、あはああ♡♡ どうですか、リーダー♡ 我慢せずに私の中にいっぱい出していいよ♡ んぁ♡ きゃんっ♡ 射精すればするほど洗脳進んじやってアナル中毒のかわいいメス穴男の娘奴隷になっちゃうけどおちんちんと穴のこと以外考えなくていいから、ハッ♡ ハッ♡♡ 私のお尻の奥にいっぱい白いのぶちまけていいんだよ♡」

イエロー「リーダー♡ ぼくのイエローふたチンポで掘られながら、そのまま気持ちよくなって♡ どぴゅどぴゅ♡ どぴゅるるるるって、おちんちん♡♡ 射精しちゃったら最高の気分だよ♡ 男、ううん、リーダーは男の娘なんだからメスイき射精しておちんちんからびゅっびゅーっていらないもの全部出してすっきりしちゃおう♡」

ブルー「リーダー、私のお尻のメス穴でチンポびくびくさせて出したがつっているよ♡ 私のケツ穴ご奉仕で洗脳されようよ♡ 全部手放して私達と同じメス穴奴隷になろう♡」

イエロー「クソザコ正義の味方のリーダーはぼくのふたなりチンポには勝てないんだからっ♡ それそれッ♡♡ お尻の奥の気持ちいいところ突いてあげるから、そのまま射精しちゃおう♡ ブルーもリーダーの敗北ザーメン早くケツ穴に注いでイちゃいたいみたいだしっ♡♡♡!!」

ブルー「んあっ♡ あああ——ッ♡♡♡ リーダーにアナルいっぱいされて、いい、いいいいッ♡♡ もっと、私のケツ穴♡ メス穴奴隷のはしたないお尻の中に、熱々で♡ どろっどろのリーダーの敗北した証♡ たーくさんッ♡ どぴゅどぴゅ♡ 注ぎ込んでえっ♡♡♡!!」

イエロー「あんっ♡ ぼくもリーダーのメス穴に出すのおっ♡!! おちんちんからゾクゾクしたの全身にまわってッ♡ あは♡ リーダーも出しているのわかるよっ♡ 気持ちいいよね、何にも気にせず肉穴犯して、白濁液注ぎ込むのっ、ぼくとリーダーの精子の匂い♡ いっぱいっ……はふう♡ 気持ちよすぎて全然勃起収まらないよ♡ もっと欲しいよね、リーダー♡ いっぱい気持ちいいの注ぎ込んでブルーみたいに立派なメス穴にしてあげるッ♡♡♡」

ブルー「あ♡ んあっ♡♡ 出ているのにつ♡ リーダーの熱いの直腸ぎゃくりゅうしているのぉ♡♡ もっと注いで、せーしでぐちゅぐちゅになった私のケツ穴、もっ♡♡ じゅばじゅばかき混ぜておなかパンパンになるまでイかせて欲しいのぉ♡♡♡!!」

イエロー「んうう♡ リーダー♡ 射精も♡ ブルーのお尻まんこの中最高だよ♡♡ ちよつと前までブルーもあんなに嫌がっていたのに♡……口調もずつと俺だつたし、ふふふ、ホントは正直になれなかっただけなのかなあ♡？」

ブルー「ひあっ♡……だって、前までは♡ んん♡♡ 俺だったからあ♡ もう今は私、メス穴奴隷の私だからっ♡ 我慢する必要にゃいからっ♡ ひあっ♡♡ あおおお——ッ♡♡♡!!」

イエロー「ブルーってば洗脳されちゃてからずつとこんな感じでおちんちに素直になっちゃって、幸せそうだよね♡ リーダーもこうなっちゃおう、ぼくらみたいにメス穴奴隷受け入れて幸せになろうっ♡!!」

ブルー「あんっ……リーダー出したばかりなのに♡ かわいい男の娘チンポを、またおつきくして♡ あひいつ♡♡♡!!」

イエロー「あは♡ ブルーもほら、もつと腰を使って♡ 正義の味方をやつつけちゃおう、まだまだ、精液搾り取って負ける気持ちよさを教えてあげよう♡ ねっ♡」

イエロー「リーダーったら♡ だんだん、アへとろけた顔して♡ 目の焦点があわなくなっている♡ もう、あきらめちゃった♡？ それとも、気持ちよすぎて飛びまくっている♡？ ん♡ んお♡♡……ぼくのデカマラにお尻をいっぱいかき混ぜられながら、ブルーのアナルにオチンポかわいがられているんだもん♡ 同時にお尻とオチンポ♡ 負けちゃってもしょうがないよ♡ んふっ♡ あきらめて洗脳されちゃおうよッ♡♡♡!!」

ブルー 「ああ♡ リーダー♡ 必死になって私のおっぱいに顔埋めて腰だけは獣みたい
に動いて♡ もう我慢しなくていいよ♡ んぁ♡ 耐える必要もないからっ♡
敗北ザーメンいっぱい私のメス穴に注ぎ込んでっ♡♡♡!!」

イエロー 「ん♡ んひっ♡♡ リーダーの直腸、きゅって締め付けてばくのふたなりチン
ポミルクおいしそうに搾り取ろうとしてるッ♡……身体が勝手に動いた♡？
それとも♡ おちんちに敗北認めてご奉仕したいの♡？ ふふ、どちらにし
ろぼく達の仲間入り♡ もうすぐだね。ああ♡ くら♡ もっと、絞っても
いいよっ♡!!」

ブルー 「リーダー耳まで真っ赤になってかわいっ♡ はむっ♡ ん♡♡ おちんちん
♡ びくって♡ ん♡ はむ♡ ちゅぱ♡ おいしいっ、リーダーの全身、全
部♡ 食べちゃうのっ♡ かわいく勃起してる男の娘乳首も♡ れろっ♡ ぶ
るぶる震えてる唇も、すっごいおいっ♡♡♡!!」

イエロー 「あー♡ ブルーずるーい。ぼくも♡ はむっ♡ ん♡ くちゅくちゅっ♡……
はぁ♡ はぁっ♡♡……うなじおしいっ♡ あはは、後ろから乳首つまんで
あげると小さな身体のけぞらせてっ♡ ん♡ かわいい……れる♡ ちゅっ
ぱっ♡」

ブルー 「はむっ♡……あんっ♡……リーダーまだ耐えちゃってる……もう、俺が言っ
たことなんて忘れちゃっていいんだよ？ ほら、私のメス穴♡ 精子欲しくて
きゅっきゅってしてるでしょ♡？ もう私、女の子だからっ♡ はぁ♡
ふぁっ♡ メス穴奴隷だからっ♡ 我慢なんてする必要ないんだよっ♡♡!」

イエロー 「リーダーは男の娘だから逆アナルで精子ぶち込まれたいって思うのは当たり前
のことなんだよ♡」

ブルー 「リーダーのおちんちん限界でしょ？」

イエロー 「あきらめて、全部放り投げちゃおう♡」

ブルー 「アナルに精子流し込まれることだけ考えるの、幸せだよ♡」

イエロー 「堕ちちゃおうリーダー♡」

ブルー 「私のアナルにいっぱい出して♡」

イエロー 「リーダーのアナルに精液いっぱい出してあげる♡」

ブルー 「我慢しないでいんだよ♡」

イエロー 「メス穴隷気持ちいい♡」

ブルー 「リーダーも私みたいに洗脳されちゃおう♡」

イエロー 「正義の味方なんて忘れてメス穴とおちんちんのことだけ考えて♡」

ブルー 「メス穴にせーしあふれるぐらい出してもらうのとっても気持ちいい♡」

イエロー 「リーダーも一緒に堕ちよう♡」

ブルー 「リーダーも一緒に洗脳されよう♡」

イエロー 「みんなでとろけちゃおう♡」

ブルー 「みんなで堕ちよう♡」

イエロー 「メス穴になちゃえ♡」

ブルー 「メス穴になろうよ♡」

イエロー 「堕ちよう♡」

ブルー 「堕ちよう♡」

イエロー 「ああ♡リーダー、これで最後……っ♡ ここで射精しひゃつたら、戻れないよ、

ぼくのふたなりチンポでリーダーのアナルにいっぱいせーし注ぎ込んでメス奴

隷に完堕させるからね♡ いいよね♡ したいよね♡ 一緒に堕ちよう♡」

ブルー 「んはあっ♡♡♡ リーダーも一緒になる♡……私のアナルにいっぱい射精して♡
♡ メス奴隷堕ちしましょう♡ んん♡ あ♡♡ ああ♡♡♡ もう出ますよね、出して、出してっ♡♡♡!!」

イエロー 「おひいっ♡ 出すの♡ リーダーのお尻の中にいい♡ ぼくの熱々のふたなりザーメンっ♡ どびゅどびゅどびゅるるるるってえ♡ 出しひやううーッ♡♡♡!!」

ブルー 「んあ♡ あ♡ んああ♡ リーダーの射精♡ しゅごいい♡♡ イク♡ イグううッ♡♡♡ リーダーに、あ♡ あッ♡♡ 中出し射精♡ はひいっ♡ されながら♡ お尻でイグーッ♡♡♡!!」

イエロー 「おひいっ♡♡♡ んあ♡ あ♡ ああ♡♡ まだふたなりチンポミルク止まらないっ♡ リーダーの頭の中ぜんぶメスにするまでぼくのせーし注ぎ込むっ♡♡♡ おお♡♡♡!!」

ブルー 「私もメス穴に精子出されて幸せッ♡ リーダーの精子全部吸い取るの♡!! 頭空っぽになって気持ちいいことしか考えられなくなるまで注ぎ込んで♡♡!!」

イエロー 「はひい♡……ああ♡…… リーダーの顔、完全に堕ちてメス穴奴隷の顔だ♡ これでまた3人一緒だね♡」

ブルー 「はあ♡ はあっ♡……ああ、メス穴でとろけたリーダーの顔すてき♡ んちゅ♡ これからも3人でいっぱいご奉仕しようね♡」